第4回「弥富市地域公共交通活性化協議会」 議事録

平成 26年 3月 19日 (水)

時間 午後 2時から

場所 弥富市 図書館視聴覚室
(弥富市役所隣 2階)

○議 事

1. 開会

山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 弥富市地域公共交通活性化協議会の座長を務めさせていただき、公益財団法人豊田都市交通研究所の山崎である。 ・ ただ今から、平成25年度 第4回弥富市地域公共交通活性化協議会を開催する。 ・ 暖かくなってきて気候はよくなったが、空気が良くなく、洗濯物を干しても心配で汚れてしまうのではないかという日が続いている。 ・ 今日、駅からここに来るのに、久しぶりにきんちゃんバスに乗った。北部コースが目の前で行ってしまったが、すぐ南部コースのバスが来て、12時50分発に乗ってここまで来た。いつも歩いてくるのだが、バスに乗ると座った瞬間安心でき、ゆったりとした気持ちでこの役所まで来ることができた。皆さんも機会があったら、また乗っていただきたいと思う。
------	---

2. 弥富市長挨拶

山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最初に、本協議会の会長である服部弥富市長よりご挨拶をいただく。
服部市長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大変お忙しい中、また午後からという大変出にくい時間ではないかと思うが、協議会の委員の皆様方にはご出席いただき感謝する。 ・ 本日の協議会においては、前回ご協議いただいた「弥富市地域公共交通総合連携計画」についての対応を変更したいので、ご承認をいただきたい。そして、来年度の本協議会の事業計画及び予算案についてのご審議をお願いしたい。 ・ 本年度最後の協議会である。来年度の方針についての重要な会議の場となるので、慎重なご審議を賜りたいと思う。 ・ 大事な時間ではあるが、私、大村知事への表敬訪問と重なってしまい、ご挨拶後、すぐ退席させていただくが、副会長である副市長もいるので、忌憚のないご意見をいただきたいと思う。大変申し訳ないが、これにて退席するのでよろしくお願いする。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局より、資料の確認をお願いする。
事務局 (横江)	<ul style="list-style-type: none"> ○資料の確認 会議次第 資料1：弥富市地域公共交通総合連携計画について 資料2：平成26年度弥富市地域公共交通活性化協議会 事業計画 (案) 資料3：平成26年度弥富市地域公共交通活性化協議会 予算 (案)

	参考資料：きんちゃんバス乗車実績 配席表
--	-------------------------

3. 議題

(1) 弥富市地域公共交通総合計画について

山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・議題（1）弥富市地域公共交通総合計画について、事務局より説明をお願いする。
事務局 (横江)	<ul style="list-style-type: none"> ・議題（1）弥富市地域公共交通総合計画について、資料1を基に説明する。 <p>○資料説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の弥富市地域公共交通総合連計画の状況であるが、計画期間が平成22年度から平成24年度となっており、期間が終わっているため、今年度「第2期弥富市地域公共交通総合連計画」を策定中となっていた。 ・そのような中で、平成25年12月4日に「交通政策基本法」が公布・施行され、平成26年2月12日には地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の一部の改正が閣議決定されている。 <p>【訂正】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「弥富市地域公共交通総合連計画」の連携の「携」の字を追加 ・「交通政策基本法」については、3ページ目 ・「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の一部改正」については2ページ目に記載されている。 <ul style="list-style-type: none"> ・2ページ目の「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の一部改正」においては、持続可能な地域公共交通網の形成に資する地域公共交通の活性化及び再生を推進するため、市町村等による「地域公共交通網形成計画」の作成が位置づけられている。 ・現在の「地域公共交通総合連計画」との大きな違いは、「コンパクトシティの実現に向けたまちづくりとの連携」と「地域全体を見渡した面的な公共交通ネットワークの再構築」について検討する必要があるという点がある。 ・弥富市における今後の対応としては、「地域公共交通総合連計画」から「地域公共交通網形成計画」へと移行する必要があると考えられ、このまま「第2期弥富市地域公共交通総合連計画」を策定しても、「地域公共交通網形成計画」をあまり期間を置かず策定する必要があると考えられることや、「地域公共交通網形成計画」を策定するには、追加事項の内容の検討が必要であることや、記載すべき事項の詳細について不明な部分もあることから、一定の時間が必要となることから、今年度策定に向けて検討してきた「第2期弥富市地域公共交通総合連計画」をベースに、次年度において追加2項目等の検討を行い、「弥富市地域公共交通網形成計画」を策定することとした。 <ul style="list-style-type: none"> ・弥富市地域公共交通総合連携計画については、以上となる。

山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・何かご質問、ご意見等はあるか。 ・運輸支局さんから何か補足はあるか。
小林委員 (愛知運輸支局)	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的に事務局さんからご説明いただいた通り、公共交通に関する制度設計を国として今、見直しを進めている。内容はご説明いただいた通りである。今の国会に法案を提出しているので、まだできたというのではなく、たぶん成立するだろうという流れで、実際にこの法律が改正された暁には、秋口に施行していく予定で考えている。 ・そういった部分を見据えながら取り組みを進めていきたいというご提案である。ただ、名前が「総合連携計画」から「公共交通網形成計画」に変わる。若干、不足前を追加しないといけないという話があったが、基本的に今までの枠組みでは不十分だったので法律を改正していく。新しい枠組みになった時には、更にその取り組みが進むような制度設計をしていくというのが趣旨である。計画の名前が変わるとか、項目を追加すればいいということではなく、実際にそれを実施していくための担保、裏付けの部分も更に強化されてくる。 ・法の概要に書いてあるが、新しい計画で事業に取り組んでいただく内容を作っていただくことができるようになる。それを実施するのが、正にこの会議体であり、今までの法律は事業実施に関する調整をこの場でやるが、今後は事業実施がこの協議会になってくる。そのために、計画が上手いこと進まないということが出てくれば、国は事業をきちんとやりなさいと勧告できる制度も盛り込まれてくるし、あまりにも利用者利便が損なわれるようなことがある場合は、計画の見直しをして下さいと国側から言えるような形になってくる。一方でやろうとする時に、弾力的な運用をしてやって下さいという環境は整えていく。 ・「交通網形成計画」を作っていただいて、その後、再編実施計画を作って、国の認定を受けていただく。できない場合において、事業者が難色を示している部分があれば、事業者にきちんとやりなさいとか、もしくは、あまりにも全体的におかしくなってきた場合は、そういうのはどうかと法律上、勧告できるので、今まで以上に責任を持ちながら物事を進めていただく。やっていただくことに対してはやりやすくなっていくと思う。 ・今回の制度改正自体は、本丸の部分をしっかりできるように作り変えているというのが国の法改正の趣旨なので、そのつもりでやっていただければという感じである。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ただ今の補足的な説明も踏まえて、いかがか。 ・何かご質問、ご意見等はあるか。 ・昨年度までの計画が「総合連携計画」で、3年間という短い期間の計画であった。今度、「公共交通網形成計画」を作っていくにあたっては、今の段階では何も言えないかもしれないが、もう少し長期な計画になっていくことなのか。事務局の見解をお聞かせいただきたい。まちづくりと併せてというところもある。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・市の「総合計画」や「都市計画マスタープラン」といったものが関連し

(伊藤)	<p>てくる内容かと思う。「総合計画」だと 10 年というひとつのスパンがあり、現在、後期計画に入っている。平成 30 年というのをひとつの目安にして現在の「総合計画」が行われている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取りあえずという言い方は不適切かもしれないが、まずこの 5 年間を見据えるということが、ひとつの目標である。また、新しい「総合計画」になった段階においては、そういったことも含めた計画作りになってくると思う。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・「総合連携計画」を急いで策定するわけではなく、「公共交通網形成計画」という形で、来年度 1 年かけて計画を作っていくということによろしいか。 ・異議のある方は挙手いただきたい。
委員一同	《承認》
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・そのように事務局で進めていただきたいと思います。

3. 議題

(2) 平成 26 年度弥富市地域公共交通活性化協議会事業計画及び予算（案）について

山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・議題（2）平成 26 年度弥富市地域公共交通活性化協議会事業計画及び予算（案）について、事務局より説明をお願いします。
事務局 (横江)	<ul style="list-style-type: none"> ・議題（2）平成 26 年度弥富市地域公共交通活性化協議会事業計画及び予算（案）について、資料 2、3 を基に説明する。 <p>○資料 2 説明</p> <p>平成 26 年度弥富市地域公共交通活性化協議会 事業計画（案）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 弥富市コミュニティバス運行 <ul style="list-style-type: none"> ・平成 25 年 10 月に改正したダイヤによる運行を継続する。なお、国の「地域公共交通確保維持改善事業」という補助事業のうち、「地域内フィーダー系統確保維持事業」を活用し運行する予定である。 2. 運行の検証、改善方策の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・今年度と同様に、「利用者実態調査」や「モニタリング調査」等の必要な調査により問題点・課題を抽出し、運行の検証及び改善方策の検討のための基礎資料とする。 3. 利用促進策の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・「利用者負担軽減策の実施」に関しましては、コミュニティバス利用者の金銭負担の軽減を図り、利用促進を図るため、平成 23 年 4 月 1 日から導入しているシルバーパスや定期券、回数券の販売を継続する。 ・「利用促進策の検討・実施」に関しましては、コミュニティバスの利用促進を図るため、平成 23 年度から実施しているサイクル&バスライド駐輪場設置を継続する。また、その他にも「お試し乗車券配布」「利用促進イベントの実施」「市広報・HP を活用した周知活動の実施」等といった施策についても実施を検討する。 4. 平成 27 年度生活交通ネットワーク計画の策定 <ul style="list-style-type: none"> ・ここまでの検討結果を踏まえ平成 27 年生活交通ネットワーク計画を策定する。

	<p>5. 地域公共交通網形成計画の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの検討等の結果と法律の一部改正を踏まえ、まちづくりと一体で持続可能な地域公共交通ネットワーク・サービスを形成するために「弥富市地域公共交通網形成計画」を策定する。 ・また、策定にあたってはパブリックコメントを実施する予定である。 <p>6. 協議会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算・決算、運行の検証や改善方策の検討結果等に基づく次年度事業計画の承認等のため協議会を開催する。 ・協議会の開催と作業の概ねのスケジュールを2ページ目に示している。協議会は計4回を予定しており、作業の進捗にあわせ、適宜開催していく。 <p>○資料3 説明 平成26年度弥富市地域公共交通活性化協議会 予算（案） 【資料に基づき説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度弥富市地域公共交通活性化協議会事業計画及び予算（案）については、以上となる。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会の来年度の事業計画及び予算（案）が提示されたが、いかがか。 ・何かご質問、ご意見等あるか。
青木委員 （公募委員）	<ul style="list-style-type: none"> ・資料2の3番で、利用促進策の検討・実施の中の利用促進イベントの実施検討がある。6月15日の八穂のイベントの時にバスを出してもらえたらという声を聞いたが、考えられているのか。
事務局 （伊藤）	<ul style="list-style-type: none"> ・ご質問の趣旨がわかりかねるところがある。イベントの関係は市が行っている事業・行事、例えば春まつりや健康フェスティバルでは展示等は行っている。現在、市の行事以外のもので、そういったことを行う予定はない。
青木委員 （公募委員）	<ul style="list-style-type: none"> ・ぜひ、そこを入れてほしいというお声をいただいた。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・今、おっしゃられているのは、人を運ぶために臨時運行をしてほしいというご意見か。
青木委員 （公募委員）	<ul style="list-style-type: none"> ・私が聞いた話なので、そういう運行もどうだろうかと思う。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局がおっしゃっている市のイベントというのは、バスをもってきてPRをするということだと思うが…。
青木委員 （公募委員）	<ul style="list-style-type: none"> ・桜まつりは弥富の駅から運んでいたよね？
事務局 （伊藤）	<ul style="list-style-type: none"> ・過去においてはという言い方になるが、日曜日が空いている時に、バスをチャーターして運行したことはあるが、現在はそういう形はとっていない。臨時といえども、バスを運行するとなると、いろんな制約も入ってくるので、そこで運賃を取って運行するということは、まずできないのではないかと感じる。

山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・車両を見せるという意味では、確かに日曜日は運行していないから、無料のシャトルバスとして使うという手はある。
事務局 (伊藤)	<ul style="list-style-type: none"> ・現時点、過去においてはそのようなこともやったことはあるが、現在こちらに対するお声かけもないというのが現状なので、今お伺いするのは初めての話である。利用促進イベントと臨時運行は違うものかと思うので、ご要望があった時に、事業者である三重交通さんとも打ち合わせをしながら進めていく話になるかと思う。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・弥富市は利用促進をずっとやってきている。今までに3回、お試し乗車券をやってきて効果も出てきているので、継続していきたいと思う。 ・イベントでのPRもマンネリ化してきたようなこともあるかと思うので、何か良いアイデアが実施計画の中で出てきたらいいなと期待している。 ・他にいかがか。
鈴木委員 (女性の会)	<ul style="list-style-type: none"> ・弥富市に住みながら、中々隅々まで弥富市を知らない方が多かったので、バスを利用して弥富市を見学しようという計画を立てた。バスに乗った会員さんにいろいろお話を伺おうと思っている。もし、そういう機会があれば、ご報告したいと思うのでよろしく願います。
事務局 (伊藤)	<ul style="list-style-type: none"> ・よろしく願います。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・非常に良い話を聞かせていただいた。いろんな団体・組織で活用していただくのはよいことだと思う。また、女性の会がこんなことをやったということをその後、PRできるとよい。弥富の広報誌で記事にするのもPRになると思う。
事務局 (伊藤)	<ul style="list-style-type: none"> ・また、詳細が決まったらお知らせいただきたい。
鈴木委員 (女性の会)	<ul style="list-style-type: none"> ・バスが2台いるかもしれない。何人乗れるか。
事務局 (伊藤)	<ul style="list-style-type: none"> ・座れるのが30人弱、立つ人を入れて55~56人ぐらいだと思う。とても立って2時間はいられないが。
福田委員 (民政委員)	<ul style="list-style-type: none"> ・路線以外は走ってくれない？
事務局 (伊藤)	<ul style="list-style-type: none"> ・走れない。
小林委員 (愛知運輸支局)	<ul style="list-style-type: none"> ・先ほどから、利用促進のご提案をいいなと聞いていた。 ・先ほどの制度が変わってくるという話の中で、協議会がこの事業をやっていく責任主体になってくる。そうすると、この会議のメンバーになっている皆さんのことが、事務局で受け止めていただきながら自主主体になっていけるように、ぜひ考えていただきたい。話がきたまま受けるのではなく、皆さんの考えを取り上げて協議会の事業としてやっていただくと非常に良いと思う。 ・予算について、細かい質問で申し訳ない。歳入のところの国庫補助金だが、事業者に入ると思う。協議会の国庫補助で収入として挙げているの

	<p>かどうか。事業者の負担金の方がすっきりするのではないか。歳出で負担金精算返納金という形になっていくので、収入が国庫補助金で、支出が負担金精算返納金では合わないような気がする。おかしくないかと、決算の時にもお話しさせていただいた。そういう方がすっきりしないだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の法律改正に沿って、若干、補助金の流れも変わってくることもあって、それはその時に対応していただければよいと思う。現行の流れのまままでいくと、負担金として受けて、それを精算するという流れの方がよいのではないか。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局いかがか。 ・確かに、以前は協議会が補助金をもらっていたが、今は事業者、三重交通さんに補助金が入るとい形になっている。
事務局 (伊藤)	<ul style="list-style-type: none"> ・国庫補助金というのは、協議会が補助金の母体になるという形があり、そのものが少し残ってしまったこともある。項目等の考え方については少し考えさせていただいて、今日の段階で大枠の予算案としてお認めいただくことをお願いして、詳細についてはもう一度検討させていただくことでご理解願えたらと思う。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・ただ今、ご指摘のあった部分は、小林さんのおっしゃる通りなので、この場では読み替える。国庫支出金はこの協議会への歳入ではなく、事業者に入ることなので、事業者から負担金がここに出ている形である。事業者は国から後からもらってペイできるという流れである。 ・他にご意見、ご質問等はあるか。 ・協議会予算(案)の歳入のところは読み替えていただいて、あとで資料は修正していただく。事業計画及び予算(案)について、ご審議いただきたいと思う。異議のある方はいるか。
委員一同	《承認》
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・異議なしということで、事業計画及び予算(案)が承認されたので、事務局で手続きを進めていただきたい。よろしく願います。

3. 議題

(3) その他

山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・議題(3)その他について、事務局から何かあるか。
事務局 (横江)	<ul style="list-style-type: none"> ・参考資料として「きんちゃんバスの乗車実績」について配布している。 ・前回の協議会では昨年の12月末までの乗車実績をお出ししていたが、今年の2月末までの実績を反映したものとなっている。 ・傾向としては、1月、2月の休日において、前年度よりも乗車人員が少なくなっている傾向にある。 ・以上である。
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・会議のたびに報告いただいている乗車実績だが、これも含めてここまでのところでご意見、ご質問等はあるか。 ・利用者数は全体で見れば微増、路線によっては若干減っているところもあるが、それほど大きな問題になるような減りの状況ではないと思う。

	<p>高齢者の方や学生さんが乗客のメインだと思うが、そういった場合、1人の方が乗らなくなると全体の数値に影響することもあるので、その程度の差かと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常に数値を見ながら、よりたくさんの方が乗ってくださるようなバスにしていきたいと思う。 ・他によろしいか。 ・副市長よろしいか。 ・議題はこれですべてである。 ・事務局から連絡事項はあるか。
事務局 (伊藤)	<ul style="list-style-type: none"> ・次回は6月ぐらいを予定している。 ・前回、バスで集まって一緒に乗ってみたらどうかという話もあった。ルートや時間の関係が難しいところもあるが、検討させていただく。次回、別の会場で、バスを使って来ていただくこともあるかもしれないので、その節にはよろしく願います。
4. 閉会	
山崎議長	<ul style="list-style-type: none"> ・以上で、第4回弥富市地域公共交通活性化協議会を閉会する。 ・今後ともご協力をお願いします。

以上